パブリックコメントの結果公表

様式2

施策担当課→市民活動団体支援室

案件名	「藤枝市まちをきれいにする条例」の鳥害対策に関する一部改正（案）
<p>「藤枝市まちをきれいにする条例」の鳥害対策に関する一部改正（案）に対し、ご意見をいただきありがとうございました。 提出された意見の内容（要約）及び意見に対する市の考え方は次のとおりです。</p>	

パブリックコメントの結果

(1) 意見提出者の数	4 人
(2) 提出された意見の数	10 件

意見の反映状況

(1) 反映した意見	件
(2) 既に盛り込み済みの意見	件
(3) 今後の参考とする意見	2 件
(4) 反映できない意見	件
(5) その他（質問含む）	8 件

意見の反映状況一覧

No.	意見の内容	市の考え方	反映結果
1	第2条(10)について 「その餌を目当てに集合した野鳥」とは、1カ所に何羽という数も関係するのか。	数の規定は設けません。 給餌による迷惑行為が発生した場合が対象となります。	その他 (質問含む)
2	第2条(10)では、野鳥に対する給餌と限定しているが、第14条では「給餌による迷惑行為を行ってはならない」と記載されており、どの行為に対して関連するのか分からない。また、のら猫や野生動物に対する給餌も含まれるのか。	第2条は用語の定義で、第14条は用語の定義を踏まえての条文になります。よって対象は野鳥に対する行為になります。のら猫や野生動物は第2条の用語の定義のとおり含まれません。	その他 (質問含む)
3	第20条について 給餌による迷惑行為箇所への立入調査は、どのような情報を基に実施するのか。	市民、町内会、自治会、事業者、所有者等からの情報提供を基に実施します。	その他 (質問含む)
4	野鳥への給餌による被害が多である事から、改正に賛同する。	賛同いただきありがとうございます。	その他 (質問含む)
	第2条（10） ①カラス、ハトという野鳥はいないので種名は正確であるべき。 ②庭の木の枝に来る小鳥類も対象になるか。	①野鳥全般を対象とするために分かりやすく表現しているものであり、種名を個別に記載していません。今後市民周知する際に参考とさせていただきます。 ②個人の敷地内であっても周辺住民への迷惑行為となれば対象になります。	今後の参考とする意見 その他 (質問含む)

5	<p>③蓮華寺池などでは、ユリカモメ、オナガカモ等カモ類、オオバン等クイナ類に餌を与えている方もいるが対象となるか。</p> <p>④欧米では自然の餌が少なくなる冬季間に小鳥類を対象に餌を与えることは文化として定着している。したがって、条例の対象はハシブトガラス、ハシボソガラス、ドバトに限定すべきと考える。</p>	<p>③蓮華寺池公園も規制対象箇所となり、給餌により発生する鳴き声や臭気などが迷惑行為の対象となります。</p> <p>主にカラスやハトについて被害の情報を受けていますが、ムクドリ、カワウの被害もあるため、限定せず野鳥としています。今後市民周知する際に参考とさせていただきます。</p>	<p>その他 (質問含む)</p> <p>今後の参考とする意見</p>
6	<p>カラスへの給餌が問題となった際、現行法や条例では対策が難しかった。給餌は住民に不安や迷惑をもたらし、まちの景観にも害を与えているため、早急な条例改正を求める。日常的な給餌行為が反社会的であることを知ってほしく、条例改正に向けた対応を支持する。</p>	<p>カラス繁殖期の春に間に合うように、条例改正を進めていきます。</p>	<p>その他 (質問含む)</p>
7	<p>第17条 市長は、前7条の規定にあるが、前6条の誤記ではないか。</p>	<p>前7条とは、第10条から第16条までを示しています。</p>	<p>その他 (質問含む)</p>

意志決定後の計画、策定案の内容

資料	<p>・藤枝市まちをきれいにする条例の新旧対照表(案)</p>
意見公表場所	<p>市ホームページ・市役所行政情報コーナー・市民活動団体支援室・岡部支所・文化センター・各地区交流センター・生活環境課</p>
担 当 課	<p>藤枝市 環境水道部 生活環境課 生活環境係 (担当者 小檜山)</p> <p>電話 : 054-643-3681</p> <p>電子メール : kankyo@city.fujieda.shizuoka.jp</p>